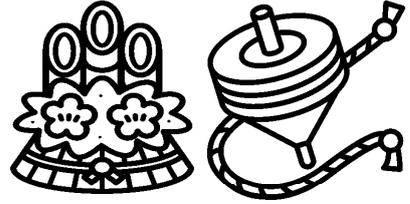


清純・愛郷



「基礎力・思考力・実践力をもち、磨き合って自立に向かう生徒の育成」

～ 元気な生徒 元気な先生 元気な学校 ～

令和4年1月7日（金）

◇丹波篠山市立西紀中学校 ◇丹波篠山市宮田175 ◇tel 593-0032 ◇fax 593-0041

NO18

飛翔 今年も宜しくお願いいたします。

西紀中学校職員一同

新しい年が始まりました。年があらたまり、何となくあたりがすがすがしく、身が引き締まる思いがします。本日からスタートした3学期が終了すれば、3年生は義務教育終了！新しいステージへ。そして、他学年の皆さんは1学年進級することになります。短い学期ではありますが、新しい環境・新しい学年へのステップとなるように、充実したものにしてほしいと願っています。ただ、新型コロナウイルスの感染状況は、依然として厳しいものがあります。今後も、本当に不透明な状況が続きます。

さて、本日の3学期始業式。激しい社会の変化に対応していくために大切な力。それは、確かな学力と専門性、自己教育力、コミュニケーション能力、タフな体力と精神力。そして、自分の心を・自分たちのクラスを・自分たちの学校を見つめ直すための5点。普段の生活の中で、何気ない言葉、何気ないしぐさや態度が、人の心を傷つけることがある。大人でも子どもでも、絶対に知られたくないこと、触れてほしくないこと、秘密にしておきたいことを背負っている。時には自分の思いを抑えること、引かなければならないこと、我慢しなければならぬことも必要。どんな人でも受け入れられる、心の広さ、ちょっぴり気遣える優しさ。ルールを無視して好き放題やり出すと無茶苦茶になる。無茶苦茶ほど、おもしろくないものはない。年頭にあたり、こんな話をしました。

1年生は、スキー学校に進路学習。2年生は、スキー学校に生徒会のスタート・3年生を送る会の企画、そして進路学習。3年生は、進路実現・入試本番、卒業式。短い3学期ですが、各学年とも中身の濃い学期となります。プラス、全学年とも、学習時間をキープし、学力の向上にはしっかりと取り組んでください。学習面での更なる頑張りを期待します。また、1学期・2学期、ちょっぴり、いい加減になっていたこと・出来なかったことに、一生懸命に取り組むことも忘れないでください。

本校では、昨年度より「西紀中学校ドリームプラン！」をテーマに、4つの柱からなる3カ年計画をスタートさせています。その中で、本校の課題を1つ1つ解決していこうとする取組です。そして、今年は3年目の年。ある面で、成果と結果も示さなければなりません。更に、3年後の本校の姿を見据えていかなければなりません。教育の分野において、変えていかなければならない部分と、絶対に変えてはならない部分を、しっかりと見極めていかなければならないと思っています。

忌憚のないご意見・ご指導を宜しくお願い致します。

「いじめ」「人権」問題に思う！

ここ数年、いじめの問題や中高校生の自殺がマスコミの話題となっています。幸いにも、西紀中学校では大きな問題やトラブル等は発生していません。が、遠い次元のこと、私たちには関係ないこと、では済まされない問題です。中学生のみなさん、保護者のみなさん、このようなニュースをどう受けとめておられますか。これらの問題の根底には、次のような最近の子どもたちの傾向があるようです。

1つは、頭では理解していても、いざ行動に移せないことです。つまり、実際に自分にその問題が降りかかってきたとき、自分がその利害関係の対象になったとき、わかっているんだけど勇気を出せないということです。（大人でも同じことが言えますが）結局、見て見ないふりをしてしまったり、自分に都合のいい方に流されていく結果になってしまうのです。

2つ目は、ある一つの事象（トラブルや失敗）だけで、その人を評価してしまう、そのレッテルを貼ってしまうということです。たとえば、野球の試合で、ある子のエラーで大切な試合に勝てなかった。当然、エラーした子は、その事実を素直に受け止めて努力していかなければなりません。しかし、それは野球の世界のことであって、そのことで彼はダメな人間であるとか、私生活の中で肩身の狭い思いをするようなことがあってはならないのです。そんな集団は許されないのです。友だちの給食のおかずの中に誤ってツバが入ってしまった。その行為事態は、謝らなければならないことであり、マナーに反することです。しかし、その行為をしたからといって、その子が汚い人間であるとか、攻撃されるようなことは絶対にあってはならないのです。

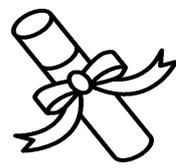
3つ目は、何気ない一言が、何気ない言動が、相手の心を傷つけることが多い、ということに鈍感なことです。自分では冗談のつもりが、自分では正しいと思ったことが、何気ないそのしぐさが、相手や周囲の人の心にグサッと突き刺さる場合だってあるのです。これは中学生だけではなく、一人の人間として常に意識しなければならないことですが……。

人間として最も辛いこと。それは、お金がないことでも、成績が悪いことでも、仕事が思うようにいかないことでもないのです。自分の存在を認めてもらえないこと、集団から阻害されること、自分の力ではどうしようもないことに対して攻撃されることなのです。

私たちの集団だって、同じような問題やトラブルはあるのです。苦しんでいる友だちもいるのです。あなたの学年は、あなたの学校は、あなたの地域はどうですか。見て見ないふりはしていませんか。くさいものにフタだけしめていませんか。

みんなで立ち止まって、自分自身を、自分たちの集団を、しっかりと見つめ直していきたいものです。

3 学期の主な行事予定

1月 7日（金）3学期始業式 新春席上揮毫大会		2月22日（火）学年末テスト ～25日
10日（月）成人の日		23日（水）天皇誕生日
11日（火）課題・実力テスト		3月 4日（金）3年生を送る会 PTA委員総会
17日（月）学力向上授業研究会 部活なし		9日（水）卒業証書授与式
20日（木）生徒会専門委員長選挙		11日（金）公立高校一般学力検査
23日（日）2年スキー学校 ～25日		16日（水）参観日・学年懇談会
2月10日（木）私立高校等入試		21日（月）春分の日
11日（金）建国記念の日		23日（水）給食最終日 大掃除
13日（日）1年スキー学校 ～15日		24日（木）修了式
16日（水）公立高校推薦等検査		25日（金）春季休業日 ～4/6

「2月は逃げる・3月は去る」という言葉通り、「気がつけば卒業式！」というぐらい、月日の経過が非常に速く感じる時期です。お互い時間に流されるのではなく、1日1日を大切にしていきたいものです。

1/17（月）は、本校の研究推進発表会を開催します！

本校は昨年度より、市教育委員会の指定を受け、「資質能力向上研修」に取り組んできました。本年度は、「主体的・対話的な学びを通して、生徒自ら創る学習～思考型のめあてと振り返りの充実・書く力の育成・ユニバーサルな授業づくりを通して～」をテーマに、生徒の学力向上及び教師の授業改善に取り組んで参りました。その研究及び取り組みの一端を発表します。当日は、5校時に授業公開、その後、本校の実践発表、指導助言、兵教大大学院の奥村准教授による講演となります。

指定研究は今年度で終了しますが、引き続き、「学力向上・授業改善」には、教職員の永遠のテーマとして取り組んでいきます。忌憚のないご意見・ご指導を宜しくお願い致します。